

受付番号			
平成	年	月	日

## グリース阻集器認定申請書

日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会

委員長 殿

申請者	住所（本社）	
	名称	
	代表者	印 TEL
	住所（担当者）	
	氏名	印 TEL

認定委員会規程第7条第1項に基づく認定を受けたいので、認定委員会認定規則第2条に基づく申請図書を添付して下記の通り申請します。

申請内容	型式・品番	呼称寸法 (L×W×H)mm	材質	板厚 (mm)	水深 寸法 (mm)	実容量 (L)	申請 流入水量 (L)	流入口		トラップ (流出口)	
								形態	呼び径	形態	呼び径
据付方法	1床吊り(支持金具支持)、2床吊り(つば支持)、3地中埋設、4床置、5増打コンクリート埋設 6その他(具体的に次の備考欄に記入する)										
備考											

(注) 申請書は1機種1枚とし2部提出する。

--	--	--	--

# 試験依頼書

一般財団法人 日本建築総合試験所 殿

試験番号	—	—
受付	平成	年 月 日
報告	平成	年 月 日

※本線の中だけ記入下さい。

依頼者	会社名	フリガナ		社 印	
	住所	フリガナ (〒 — )			
	担当者	部課名			
		フリガナ 氏名	E-Mail @		
	Tel : — —	Fax : — —	業務課CD記入欄		
請求書送付先 (どちらかに印)		<input type="checkbox"/> 上記依頼者と同じ	<input type="checkbox"/> 裏面(次頁)請求書送付先	報告書送付先 (いずれかに印)	<input type="checkbox"/> 送付 上記依頼者と同じ <input type="checkbox"/> 送付 裏面(次頁)報告書送付先 <input type="checkbox"/> 来所
試験依頼の名称					
試験依頼の目的					
報告書宛名					
材料品名及び商品名					
試験項目 (試験方法)		試験体数 (形状寸法等)	試験室記入欄	業務課記入欄	
				↑ ※試験単価・名称・件数を記入	
試験体持込日	平成 年 月 日	試験体引取り日	平成 年 月 日		
試験希望日	平成 年 月 日	～	平成 年 月 日		
その他当所への連絡事項 (試験内容等の打合せ担当者が上記依頼者と異なる場合、請求・お支払に関する事項等ご記入下さい。)					

※試験依頼書は、契約書及び請書に代わるものです。試験申込み要領 (別紙) は、契約の一部を成すものです。

(一財)日本建築総合試験所 記入欄

試験開始予定日:平成 年 月 日	試験終了予定日:平成 年 月 日	報告書発行予定日:平成 年 月 日	受付手続きが完了しましたので、試験依頼書控(ビ-)を提出致します。	
業務課長	主 査	業務担当者		
		部 長	試験室長	打合担当者

試験料金		報告書発行日	正
請求額	請求日: 請求書No.:		副
入金額	入金日: 現金 : 振込	郵送 : 来所 : ( )	

※以下については、請求書送付先・報告書送付先が前頁（表面）の依頼者と異なる場合のみ記入して下さい。

請求書送付先	会社名	フリガナ			
	担当者	部課名	フリガナ		
		住所	( 〒 - )		
		Tel: - -	Fax: - -	業務課CD記入欄	
請求書宛名 (上記と異なる場合のみ記入)					

報告書送付先	会社名	フリガナ			
	担当者	部課名	フリガナ		
		住所	( 〒 - )		
		Tel: - -	Fax: - -	業務課CD記入欄	

※ 表面に記載された依頼者以外の共同依頼者については、以下に記入・社印押印して下さい。4社以上の共同依頼の場合、共通の依頼書で提出することが困難な場合は、別に依頼書を記入・社印押印して提出して下さい。

共同依頼者	会社名	フリガナ		社 印
	住所	( 〒 - )		
	担当者	部課名	フリガナ	Tel: - -
		氏名		Fax: - -

共同依頼者	会社名	フリガナ		社 印
	住所	( 〒 - )		
	担当者	部課名	フリガナ	Tel: - -
		氏名		Fax: - -

共同依頼者	会社名	フリガナ		社 印
	住所	( 〒 - )		
	担当者	部課名	フリガナ	Tel: - -
		氏名		Fax: - -

受付番号			
平成	年	月	日

## 大形グリース阻集器認定申請書

日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会

委員長 殿

申請者	住所（本社）	
	名称	
	代表者	印 TEL
	住所（担当者）	
	氏名	印 TEL

認定委員会規程第7条第2項に基づく認定を受けたいので、認定委員会認定規則第3条に基づく申請図書を添付して下記の通り申請します。

申請内容	型式・品番	呼称寸法 (L×W×H)mm	実容量 (L)	日本阻集器工業会 認定機種型式・品番
	据付方法	1床吊り(支持金具支持)、2地中埋設		
備考				

(注) 申請書は1機種1枚とし2部提出する。

--	--	--	--	--

受付番号			
平成	年	月	日

## グリース阻集器同一機種認定申請書

日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会

委員長 殿

申請者	住所（本社）	
	名称	
	代表者	印 TEL
	住所（担当者）	
	氏名	印 TEL

認定委員会規程第7条第3項に基づく認定を受けたいので、認定委員会認定規則第4条に基づく申請図書を添付して下記の通り申請します。

申請内容			申請機種	認定を受けた機種
	型式・品番			
	呼称寸法(L×W×H)mm			
	材質			
	板厚(mm)			
	水深寸法(mm)			
	実容量(L)			
	申請流入水量(L)			
	流入口	形態		
		呼び径		
	トラップ (流出口)	形態		
		呼び径		
	据付方法			
申請概要		イ、流入口の形態変更 ロ、トラップの形態変更 ハ、本体板厚の変更	ニ、型式・品番の変更 ホ、イ～ニ以外の変更	
申請概要ホの場合のイ～ニ以外の変更の内容				

認定を受けた原機種の認定番号	
----------------	--

(注) 申請書は1機種1枚とし2部提出する。

--	--	--	--

試験番号：IVB - 00 - 0000

受付日：平成 年 月 日

報告日：平成 年 月 日

# グリース阻集器の性能試験 成績書

一般財団法人 日本建築総合試験所

試験研究センター

センター長

工学博士 井上 一朗

報告書発行責任者

環境試験室長

田中 学

依頼者	会社名						
	所在地						
製造者	会社名						
	所在地						
試験	型式・品番						
	呼称寸法	L mm× W mm× H mm					
	水深	mm					
	製造年月日						
	流入口	形態		呼び径			
試験	流出口	形態		呼び径			
	実容量	ℓ					
試験体	申請流入水量	ℓ					
	材料構成	本体： バスケット： 隔板： トラップ：					
	備考	試験体の外観を写真1に、その詳細を別図1～3に示す。					
試験方法	SHASE-S 217-2016「グリース阻集器」による。 板厚寸法確認検査、剛性試験および上昇水位確認検査の追加試験は、「グリース阻集器認定委員会規定」による。 試験装置の概要を図1に示す。						
試験年月日							
構造検査結果	形状・寸法検査	形状が図面と同一であり、阻集器各部の寸法を実測した結果、SHASE-S 217に示す許容差に適合した。					
	実容量検査	実容量を測定した結果、SHASE-S 217に示す許容差に適合した。 (a)申請量： ℓ (b)実測値： ℓ					
	漏水検査	漏水検査の結果、いずれの部位にも漏水は認められなかった。					
	機能性検査	阻集器各部を検査した結果、機能的に問題はなかった。					
	サイホン現象の確認検査	検査した結果、サイホン現象は発生しなかった。					
		流入回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
		サイホンの有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無				
	水位変化量	±0mm	±0mm	±0mm	±0mm	±0mm	
たい積残さ流出確認検査	検査した結果、30回の累積阻集効率は %であり、SHASE-S 217に示す規定値 (98%以上) に適合した。						
追加試験	試験の結果、グリース阻集器認定委員会規定に適合した。 結果の詳細を別表2に示す。						

阻集効率	各回	%以上	(SHASE-S 217による判定値 90%以上)
	累積	%以上	(SHASE-S 217による判定値 95%以上)
性能試験結果	流入回数と阻集効率の関係		
SHASE-S 217による判定		(適) ・ 否	
備考	・ 試験結果の詳細を別表 1 に示す。		
試験機関	一般財団法人 日本建築総合試験所 (所在地: 大阪府吹田市藤白台 5 丁目 8 番 1 号)		
試験担当者	試験研究センター 環境部 環境試験室 試験責任者: 、 試験担当者:		

写真1 試験体の外観

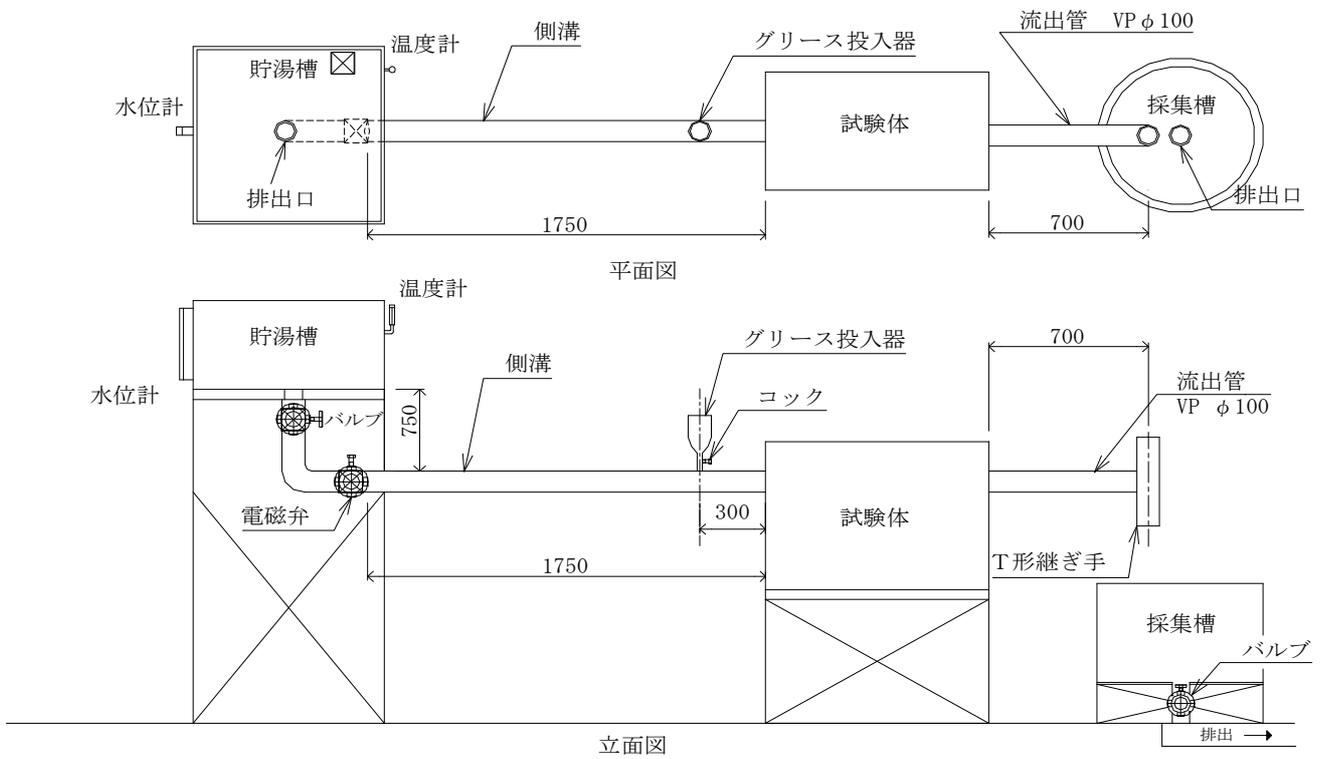


図1 試験装置概要図 (寸法単位: mm)

別表2 グリース阻集器認定委員会規程における追加検査結果

検査項目	検査結果		規定値	判定
①板厚寸法検査 (GFRP製の場合)	測定箇所	測定値	申請板厚(〇〇mm) 以上	平均値 (適・否)  最小値 (適・否)
	①	〇〇mm		
	②	〇〇mm		
	③	〇〇mm		
	④	〇〇mm		
	⑤	〇〇mm		
	⑥	〇〇mm		
	⑦	〇〇mm		
	⑧	〇〇mm		
	⑨	〇〇mm		
	⑩	〇〇mm		
②剛性検査 (GFRP製の場合)	A面	たわみ率〇〇%	1.5%以下	適・否
	B面	たわみ率〇〇%		
③上昇水位確認検査	標準水位面より+〇〇mm		流入口下端から標準水位面までの高さ寸法以下(≤〇〇mm)	適・否

別表1 (1) グリース阻集器の性能試験結果

型式・品番		投入 グリース		徳島製油株式会社製 純正ラード“トクセイラード”		試験年月日		試験室気温		試験条件	
						試験条件		流入水温度		投入グリース温度	
流入回数	投入グリースの質量 [g]		流入水量 [ℓ]		流入流量 [ℓ/min]	阻集器から流出したグリースの質量 [g]		阻集器内に阻集されたグリースの質量 [g]		阻集効率 [%]	
	各回	累積	各回	累積		5回分(各回)	累積	5回分(各回)	累積	5回分(各回)	累積
N	G <sub>t1</sub>	G <sub>t2</sub>	V <sub>w1</sub>	V <sub>w2</sub>	Q <sub>w</sub>	G <sub>e1</sub>	G <sub>e2</sub>	G <sub>i1</sub>	G <sub>i2</sub>	E <sub>1</sub>	E <sub>2</sub>
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
26											
27											
28											
29											
30											
31											
32											
33											
34											
35											

別表1 (2) グリース阻集器の性能試験結果

流入回数 N	投入グリースの質量 [g]		流入水量 [ℓ]		流入流量 [ℓ/min] $Q_w$	阻集器から流出したグリースの質量 [g]		阻集器内に阻集されたグリースの質量 [g]		阻集効率 [%]	
	各回	累積	各回	累積		5回分(各回)	累積	5回分(各回)	累積	5回分(各回)	累積
	$G_{t1}$	$G_{t2}$	$V_{w1}$	$V_{w2}$	$G_{e1}$	$G_{e2}$	$G_{i1}$	$G_{i2}$	$E_1$	$E_2$	
36											
37											
38											
39											
40											
41											
42											
43											
44											
45											
46											
47											
48											
49											
50											
51											
52											
53											
54											
55											
56											
57											
58											
59											
60											
61											
62											
63											
64											
65											
66											
67											
68											
69											
70											
備考	阻集器から流出したグリースの採集は、流入回数5回分ごとにまとめて行った。										

第	号
平成	年 月 日

## 審 査 結 果 書

殿

日本阻集器工業会  
グリース阻集器認定委員会  
委員長

認定委員会規程第9条に基づく認定の可否の結果は、下記の通りである。

申請受付年月日	平成	年	月	日	受付番号		
申請機種	型式・品番	呼称寸法 (L × W × H) mm			実容量 (L)	申請流入水量 (L)	備考

構造審査	構造の審査結果	可 ・ 否
	検査所見 不合格特記事項	

性能試験	性能試験実施年月日	平成	年	月	日	～	平成	年	月	日	
	性能試験結果	各回の阻集効率 (%)		累積阻集効率 (%)		備考					
	審査結果	可 ・ 否									
	検査所見 不合格特記事項										

性能の表示	許容流入流量 (L / min)	標準阻集グリースの質量 (kg)

SHASE-S217-2016 に基づいて 認定を受けた番号	
-----------------------------------	--

第	号
平成	年 月 日

## 大形グリース阻集器審査結果書

殿

日本阻集器工業会  
グリース阻集器認定委員会  
委員長

認定委員会規程第9条に基づく認定の可否の結果は、下記の通りである。

申請受付年月日	平成	年	月	日	受付番号	
申請機種種	型式・品番	呼称寸法 (L×W×H)mm			実容量 (L)	日本阻集器工業会 認定機種型式・品番

審査結果	可・否
検査所見 不合格特記事項	

性能の表示	許容流入流量 (L/min)	標準阻集グリースの質量 (kg)

SHASE-S217-2016 に基づいて 認定を受けた番号	
-----------------------------------	--

第 号

## 認 定 書

日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会制定の「認定委員会規定」に基づき、空気調和・衛生工学会規格SHASE-S 217-2016（グリース阻集器）による構造の審査及び性能試験を行った結果、貴社当該製品は同規格に適合していることを認定する。尚、認定にあたっては、認定委員会規程第2条第2項を適用した。

平成 年 月 日

日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会  
委員長

記

1 認 定 番 号

2 申請者住所氏名

3 形 式・品 番

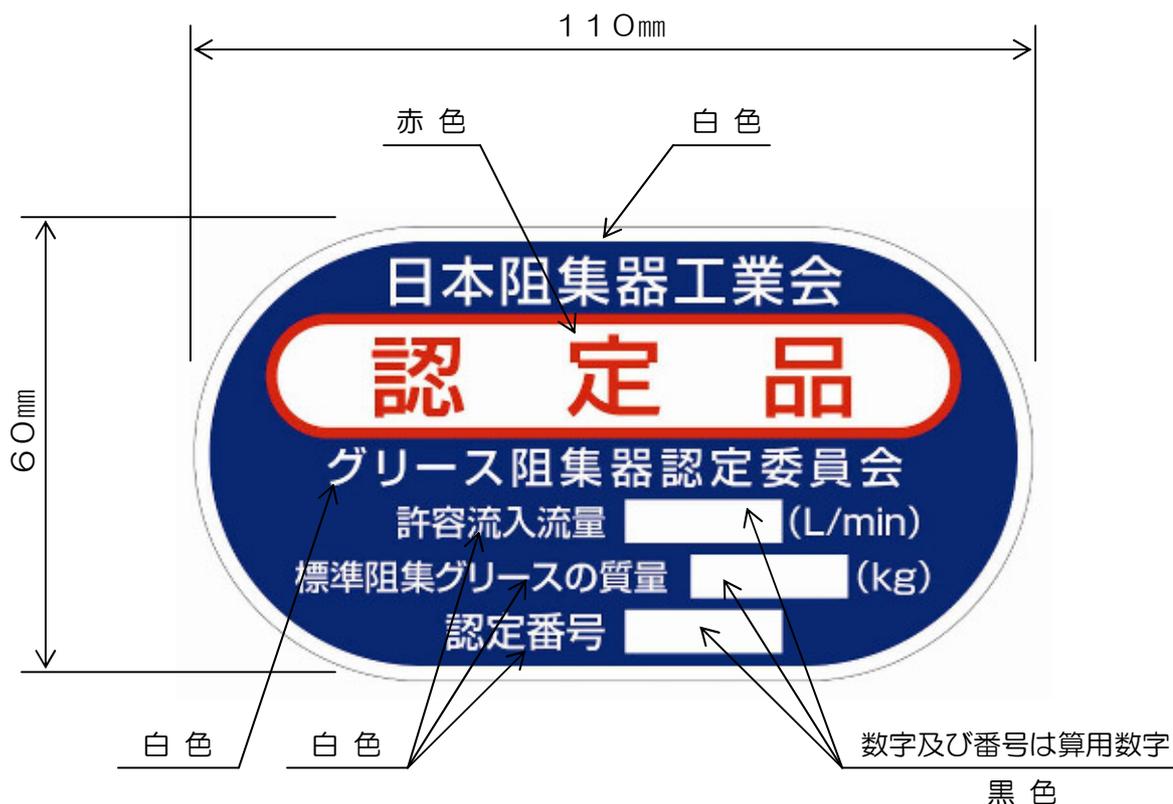
4 性 能 の 表 示 許容流入流量 (L/min)  
標準阻集グリースの質量 (k g)

5 試 験 機 関

6 そ の 他 構造及びその他は、裏面及び別紙による。



## 認 定 証 票



注) シール材質は、厚さ50  $\mu$ mの印刷用粘着フィルムとする。  
シール地の色は、アイ色 (Dic17 版 184、またはその近似色) とする。

第	号
平成 年 月 日	

## 同一機種審査結果書 殿

日本阻集器工業会  
グリース阻集器認定委員会  
委員長

認定委員会同一機種認定要領第5条に基づく同一機種認定の可否の結果は、下記の通りである。

		申請機種	認定を受けた機種	
申請内容	型式・品番			
	呼称寸法(L×W×H)mm			
	材質			
	板厚(mm)			
	水深寸法(mm)			
	実容量(L)			
	申請流入水量(L)			
	流入口	形態		
		呼び径		
	トラップ(流出口)	形態		
		呼び径		
	据付方法			
	申請概要		イ、流入口の形態変更 ロ、トラップの形態変更 ハ、本体板厚の変更	ニ、型式・品番の変更 ホ、イ～ニ以外の変更
申請概要ホの場合のイ～ニ以外の変更の内容				
構造の審査と性能試験により認定を受けた原機種の認定番号				
結果		可 ・ 否		
検査所見 不合格特記事項				